

公益社団法人 仙台青年会議所

2024年度基本計画

<基本理念>

—スローガン—

Happiness!

～笑顔がつくる^{まち}の未来～

<基本方針>

- 01. 笑顔が溢れ世界に誇れる^{まち}の創造
- 02. 笑顔と共に国際社会をたくましく生きる青少年の育成
- 03. 笑顔溢れる持続可能な^{まち}を創造する人材の育成

<基本計画>

- 01. 第55回仙台七夕花火祭の企画と実施及び検証
- 02. 世界に誇れる持続可能な^{まち}の未来に向けた事業の企画と実施及び検証
- 03. 国際社会を生きる子どもの明るい未来に向けた事業の企画と実施及び検証
- 04. 組織全体で行う会員拡大方法の企画と実施及び検証
- 05. 活動を通して会員の資質を向上する企画と実施及び検証
- 06. 広報媒体を活用した組織の社会的価値を向上する企画と実施及び検証
- 07. 民間外交の推進及び姉妹LOM関連の交流事業の企画と実施及び検証
- 08. LOMビジョンの推進
- 09. 各種大会における会員交流事業の企画と実施及び検証
- 10. 出向者の支援
- 11. 基本方針に基づき各委員会を通じて行う事業

公益社団法人 仙台青年会議所 2024年度	
七夕花火祭特別委員会	
特別委員長 高橋 圭	
設 置 背 景	社会情勢が変化し仙台を取り巻く環境が変わる中、市民協働のもと地域愛が溢れ未来を明るく照らす運動を開催できれば、持続的に笑顔溢れる仙台が確立されます。私たちは、仙台のより良い発展に寄与する関係各所との連携から、仙台を牽引する当事者意識を備えたリーダーとして、明るい未来を創造する能動的な市民と共に、次代を見据えた持続可能な事業モデルを確立する必要があります。
設 置 目 的 (達成すべき姿)	笑顔溢れる未来を想い描き、積極的に行動を起こすリーダーへと成長した私たちは、地域愛と希望に満ち溢れた市民と共に、仙台の未来を明るく照らし続ける運動を開催する組織として、しあわせを共感できる仙台を実現します。
運 動 計 画	<p>1. 新年式典・新春名刺交換会の企画と実施及び検証【第1回例会（1月例会）】 (地域の課題解決に向けた効果的な運動を開催するために、前年度の事業報告と本年度の運動の方向性を共有するとともに、特別会員や外部関係者と円滑な関係性を構築することで、仙台により良い好循環を齎す強固な組織力を生み出します。)</p> <p>2. 例会の企画と実施及び検証【第7回例会（7月例会）】 (次代へ繋げる安心・安全な仙台七夕花火祭を開催するために、雑踏警備に関する事故防止対策を学び、包括的な警備計画とクリーン計画の理解を促すとともに、主催者として自覚を持って行動する意識を高めることで、強固な運営体制を構築します。)</p> <p>3. 第55回仙台七夕花火祭の企画と実施及び検証【第8回公開例会（8月例会）】 (笑顔溢れる仙台の未来を創造するために、仙台の次代を想い描く市民が能動的に関わる機会を構築し、運営に寄与する外部団体を立ち上げるとともに、多くの主体が参加のもと笑顔溢れる仙台七夕花火祭を開催することで、市民一人ひとりの仙台を愛する気持ちを深めます。)</p> <p>4. 今後の仙台七夕花火祭開催に関する調査と検証 (仙台の持続的発展を促す運動を開催するために、継続性を調査研究するとともに、対外関係者と次代に向けた協議や持続可能な事業モデルを共に検討することで、地域を巻き込み仙台七夕花火祭を開催できる環境を構築します。)</p>

公益社団法人 仙台青年会議所 2024年度	
事業室 しあわせな仙台創造委員会	
委員長 勝又 源紀	
設置背景	SDGs 未来都市として選定されている仙台市は、国際的な防災の主流化と環境都市としてSDGsの達成に貢献していく中で、「防災環境都市・仙台」を国際的なSDGs都市のブランドとして確立させすることが求められています。私たちは、東日本大震災を乗り越えて培った経験と国内外の多様なネットワークを持つ組織として、世界的目標指針であるSDGs及び地域課題の理解のもと、市民協働による仙台発のSDGs推進モデルを国内外へ伝播する必要があります。
設置目的 (達成すべき姿)	多様なパートナーとの有機的連携により持続可能な仙台を創造するリーダーとなつた私たちは、能動的市民と共に身近な地域課題の解決による持続可能なSDGs推進活動が伝播するしあわせを共感できる仙台を実現します。
運動計画	<p>1. 例会の企画と実施及び検証【第5回公開例会（5月公開例会）】 (身近な地域課題解決による持続可能な仙台を創造するために、自身の想い描く仙台の姿をSDGsの達成に結び付け、課題解決に向けた行動の構築過程を学ぶ機会を創出することで、市民一人ひとりが自ら地域課題の解決に向けて率先して行動を起こせることを認識するとともに、地域の課題解決に主体的に参画する意識を高めます。)</p> <p>2. 「SENDAI SDGs Week 2024」の企画と実施及び検証【第9回公開例会（9月公開例会）】 (世界の模範となる持続可能な仙台を創造するために、想い描いた仙台の未来の具体化に向けて市民や企業・団体と相互に連携しSDGsを推進するとともに、その構築過程を総括することで、市民がSDGsの達成に向けて自ら行動する意識を高めるとともに、多様な主体が有機的に連携してSDGsを推進していくロールモデルを確立します。)</p>

公益社団法人 仙台青年会議所 2024年度	
事業室 笑顔溢れる子どもの未来創造委員会	
委員長 菅野 麻那	
設 置 背 景	国際都市を標榜する仙台市では、言語や文化、価値観が異なる人々と共生する必要性が高まっている中、相互理解に向けた柔軟な適応力と、国際的な社会課題を自分事として捉える主体性のある人財が求められています。私たちは、独自の国際ネットワークで仙台の国際化を推進する組織として、グローバル社会で未来を切り拓く異文化間能力のもと、次代のリーダーに必要な支援体制を構築する必要があります。
設 置 目 的 (達成すべき姿)	多文化共生社会の実現を推進する組織として進化した私たちは、国際的なネットワークの活用のもと、グローバルな視点で主体的に行動する子どもたちと国際社会への共感を高めた市民と共に、しあわせを共感できる仙台を実現します。
運 動 計 画	<p>1. 子どもの明るい未来に向けた事業の企画と実施及び検証 (世界で活躍できるリーダーを育成するために、仙台JCの有するネットワークのもと、子どもたちが他国の人々と互いの文化と持続可能な社会について意見交換する場を提供し、国際交流から得た学びを発信する機会を創出することで、多文化共生の価値を理解するとともに、国際社会に関する学びへの主体性を高めます。)</p> <p>2. 例会の企画と実施及び検証【第10回例会(10月公開例会)】 (多様性を尊重する国際都市へ発展するために、市民にグローバル教育の現状や必要性を伝え、子どもたちの多様な考えを市民が受け入れる機会を創出することで、市民が多文化共生社会に対する理解を深め、次代のリーダーのグローバル社会への進出を支援する意識を高めます。)</p>